

大 賞

〈産業分野〉

DACグループ (広告業、従業員 449 名うち女性 221 名、台東区)

積極的な女性の幹部登用と男性も含めた働きやすい環境整備

- 【主な取組】
- ・2020 年までに女性役員比率 30%を目標、今年 1 月に役員候補として 8 名の女性が部長（代理を含む。）に昇進
 - ・グループ企業間の競争促進を図る「ダイバーシティ AWARD」の実施



- 【効果】
- ・女性管理職比率が既に 30%超
 - ・男性の育児休暇（有給）取得率は 80%を達成

〈医療・福祉分野〉

社会医療法人財団大和会 武蔵村山病院 (病院、従業員 626 名うち女性 464 名、武蔵村山市)

働きやすい職場環境整備による女性医師や職員の継続就業サポート及び職員間の公平性確保

- 【主な取組】
- ・週 4 日勤務でも常勤の医師とし、当直免除の選択も可能
 - ・定期的な職員満足度調査の実施



- 【効果】
- ・女性医師の比率が 37.5% (参考：全国女性医師数比率 20.8%)
 - ・高い有給休暇取得率（看護師：91.4%、医師：69%）

〈教育分野〉

学校法人 芝浦工業大学 (大学教育研究活動、大学教員数 294 名うち女性 31 名、江東区)

学長及び理事長の強力なリーダーシップによる女性研究者の積極的な採用・登用・ネットワーク形成

- 【主な取組】
- ・専任教員女性比率の数値目標化及び積極採用・登用
 - ・女性教員のネットワーク形成



- 【効果】
- ・私立の工業大学として唯一「女性研究者研究活動支援事業（一般型）」に採択
 - ・平成 27 年度 専任教員女性比率 12%達成 (参考：工学分野の大学女性教員比率 3.5%)

〈地域分野〉

特定非営利活動法人 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

(地域の子供達のサポート、組織内人数 18 名うち女性 13 名、豊島区)

地域の力を引き出し、つなげて、地域の子供達の生活をサポート

- 【主な取組】
- ・子供一人でも入れる「子ども食堂」を地域のネットワークで運営
 - ・居場所ですれ違うシングルマザー等への伴奏的支援



- 【効果】
- ・メーリングリストで情報共有・交換（現在 374 名登録）
 - ・「子ども食堂」サミットの開催により、都内約 30 団体が「子ども食堂」を開始

〈個人部門〉

堤 香苗 氏

(株式会社キャリア・ママ 代表取締役)

自らの発想力と行動力で、小さい子供を持つ主婦層などが活躍できる場を創出

- 【主な取組】
- ・「共同請負型在宅ワーク」をビジネスモデルとして確立、事業化
 - ・テレワークの推進
 - ・行政への女性活躍推進の政策提言



- 【効果】
- ・共同請負型モデルの構築・実施により延べ1万6千人以上の就業機会を創出

優 秀 賞

〈産業分野〉

東海東京フィナンシャル・ホールディングス 株式会社

トップの発信に基づく、働きやすい職場環境の整備や女性のキャリアアップ支援などの幅広い取組の実施によって女性活躍を推進

株式会社 ヒロケイ

育休復帰支援や、在宅勤務制度の本格実施など、仕事と出産・子育ての両立実現に向けたきめ細かい取組を実践

〈医療・福祉分野〉

社会福祉法人 合掌苑

介護現場において女性の活躍が法人の原動力と考え、託児室設置、夜勤専従化、法定を上回る看護休暇等、女性が継続的に働ける職場環境を整備

〈地域分野〉

特定非営利活動法人 マドレボニータ

産前・産後のケアの普及・実施や、全国各地で開催の「母となって働く」を語るワークショップを通じて、産後を軸にした女性のサポートを展開

〈個人部門〉

石坂 昌子 氏 (石坂ファームハウス)

女性農業者として、女性の視点を生かした農業経営を実現するとともに、都内の女性農業者が活躍するための先駆者として大きな影響